

田辺眼科通信 22号

開院12周年☆

先日の4月21日で当院は開院12周年を迎えました。いつもご来院して下さる患者様や地域の皆様、当院に関わる全ての皆様のおかげにより無事、12周年を迎えることができました。心より感謝しております。

新たなスタッフも増え、更に成長していく田辺眼科クリニックを今後ともどうぞよろしくお願い致します。

そして今年も日頃の感謝の気持ちを込めて、先生の似顔絵入りドラヤキを、前日の20日にご来院された患者様にお渡しさせていただきました♪

名古屋で有名な某和菓子屋さんのドラヤキでとっても美味しいんです(〃)♡

患者様にも喜んで頂けたようで、良かったです(^ ^)

翼状片ってなんだろう？

「鏡で見ると黒目の中に白い膜が三角形にある」「目が充血しやすい」「目がコロコロする」といった症状を感じたことはございますか？

上記の症状は翼状片と呼ばれるものかもしれません。

翼状片は、黒目(角膜)の中央にむかって白目(結膜)が侵入してくる病気です。鼻側だけに出来ることが多いですが、耳側に出来ることもあります。

原因として「①紫外線やホコリ」「②逆まつげによる刺激」③家族性のものや生まれつきの体質」などが考えられています。

翼状片は悪いものではないので一般的には経過観察となりますが、角膜内に入ってきて視力に影響を及ぼす場合や、頻繁に充血をして異物感の強いもの、美容的に問題がある場合には手術を行う場合もあります。

気になる症状がありましたら、一度田辺眼科クリニックに受診してくださいね(*^*)

☆NEW FACE☆

前にもブログでもご紹介させて頂きましたが、4月から田辺眼科クリニックに新しいスタッフが増えました。

〈視能訓練士〉

☆堀田 宏美さん ☆魚住 真希さん

です。また、系列眼科のやぐま眼科にも、視能訓練士1名、受付1名、看護師1名の新しいスタッフも加わり、計5名の新しいスタッフが仲間入りしました♪

そして当院の視能訓練士は6名！となりました。

入職して1ヶ月半が経ちますが、堀田さんと魚住さんは、毎日、笑顔で患者様やスタッフに接し、日々の業務も一生懸命覚えていらっしゃいます。

そんなお二人の姿を見ていると、自分自身、勉強になる事もたくさんあります。社会人としても視能訓練士としても間もないお二人で、まだまだ、不安な事や分からない事があるかと思いますが、一緒に頑張っていきたいと思います。

～学校健診について～

新年度が始まり、3ヶ月が経ちましたね。新年度に入ると、各学校では健康診断が行われていると思います。当院でも、学校健診の用紙を持参して受診されるお子様が多く来院しています。

学校における視力検査とは、学習に支障のない見え方であるかどうかの検査としています。視力は学習にも影響を与えるものであり、重要な検査です。

視力検査の際、裸眼視力を測定することが望ましいとされていますが、眼鏡やコンタクトレンズ等を常用しているお子様については、矯正視力を測定します。これは、日常の学校生活での見え方を知るということを目的としているからです。

学校での授業に支障をきたしていない場合でも、学校健診の用紙をもらった際は、一度眼科を受診して頂き、再度検査をして頂くと良いかと思えます。

また、ご不明な点等がございましたら、お気軽にご相談ください!(^)!